

消防計画作成（変更）届出書 記入要領（※1）

番号	項目	確認事項
(1)	年月日	届出書の提出年月日を記入します。
(2)	宛先	防火対象物を所轄する消防署長宛てとします。（下京区内の場合は「京都市下京消防署長」宛てになります。）
(3)	防火・防災	「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で抹消します。
(4)	防火・防災管理者	届出を行う事業所の防火（防災）管理者の住所、氏名を記入し、押印します。
(5)	管理権原者	<ol style="list-style-type: none"> 1 当該事業所の管理権原者の住所、氏名を記入し押印します。 2 法人の場合は法人の住所・名所及び代表者の職・氏名を記入し押印します（※2）。 3 特定資産、不動産特定共同事業契約に係る届出は、複数の管理権原者が連名で届け出るか、又は代表管理権原者を定め、当該代表管理権原者名で届け出るものとします。
(6)	作成（変更）	「作成」又は「変更」のうち、該当しない文字を横線で抹消します。
(7)	所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。
(8)	名称	<ol style="list-style-type: none"> 1 当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入します。 2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。 3 防火対象物の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の名称を記入し、店舗等の名称、占有する階を（ ）内に記入します。
(9)	用途	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火対象物又は建築物その他の工作物の使用用途を、政令別表第1に掲げる用途等により「工場」、「事務所」、「複合用途」等の要領で記入します。 2 防火対象物の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の用途を記入し、占有している店舗等の用途を（ ）内に記入します。

(10)	令別表第1	<p>1 前(9)の欄に記載した当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い「(12)項」、「(16)項」等の要領で記入します。</p> <p>2 防火対象物の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の消防法施行令別表第1に係る項区分を記入し、占有している店舗等の項区分を()内に記入します。</p>
(11)	その他必要な事項	<p>1 変更届出の場合は、主な変更事由を記入します。</p> <p>2 その他届出事項に含まれない特異事項を簡略に記入します。</p>

※1 届出者が法人の場合は、法人の代表者印が必要です。(個人の印鑑は不可)

※2 不明な箇所は、消防署に届出の際、窓口で確認の上、追記していただいても構いません。

※3 届出される防火対象物の担当者が不在の場合もあるため、事前に管轄する消防署へ御電話ください。